

沖縄県脳卒中情報システムのデータからみた脳卒中退院者の寝たきり度の変化

下地実夫・桑江なおみ・下地邦輝・仲程京子・賀数保明

Transition in bedridden degrees of Patients discharged from hospital in The data of The Okinawa Prefecture Stroke Patient Registry system

Saneo SHIMOJI, Naomi KUWAE,
Kuniki SHIMOJI, Kyoko NAKAHODO, Yasuaki KAKAZU

要旨：「脳卒中情報システム事業」のデータから退院後の支援を複数回（2回及び3回）行った者を抽出し、時間の経過と共に「寝たきり度」が変化しているか調べた結果、2回支援のグループでは脳出血患者で「一部自立」が「自立」となるなど、症状の軽い者について変化がみられた。3回支援のグループでも脳出血患者、脳梗塞患者、くも膜下出血患者で「一部自立」が「自立」となるなど、症状の軽い者について変化がみられた。

Key Words: 脳卒中情報システム、支援経過、脳出血、脳梗塞、くも膜下出血、寝たきり度

I はじめに

沖縄県では、平成7年度から平成17年度まで「脳卒中情報システム事業」を実施した。これは県下の協力医療機関から患者の住所を所管する保健所に脳卒中の発症情報、退院情報等を報告し、それらの情報で退院後の患者を支援する事業である。支援の結果は支援経過として報告される。今回、支援経過のデータを集計し、患者の自立度の変化を調べた。

II 調査方法

脳卒中退院者に対しては退院後1ヶ月以内、6ヶ月後、1年後に支援し経過を報告している。報告されたデータは衛生環境研究所で蓄積している。今回は平成7年4月から平成16年10月に報告があった脳卒中支援経過データを使用した。

実際の支援は予定どおりに行われない場合も多く支援までの期間の長短は考慮していない。

脳卒中情報システムの個別データから、支援を2回行った者、3回行った者で、かつ「寝たきり度」のデータがそろっている者を抽出し「寝たきり度」の変化をみた。データの処理はEXCEL、BASICを使用した。

III 結果と考察

支援経過データの登録延べ人数は5,912人、登録実人数2,998人、一人あたり支援回数の平均は1.97回であった。

1回の支援で終わった者は1,190人、2回の支援で終わった者は888人、3回の支援で終わった者は778人、4回以上支援した者は142人、合計2,998人であった。

1. 脳卒中患者の寝たきり度別人数（支援2回実施）

退院後の支援を2回実施し、2回とも寝たきり度が記載されている者について集計を行った。

脳出血患者278名についてその変化をみると、男女合計で「自立」が43人から62人に増加した。Jランク（一部自立）が減少し、Aランク（準寝たきり）、Bランク（寝たきり1）、Cランク（寝たきり2）は変化はなかった（表1）。

年齢階級別では60歳代、70歳代でJ、A、B、Cランクで減少し、自立が増加した。80歳代ではAランクが増加した（表1）。

脳梗塞患者288名について寝たきり度の変化をみると、合計で「自立」が71人から79人とほとんど差がない（表2）。

年齢階級別ではJランクが40歳代で増加、50歳代で減少、他の年齢層では増減はほとんど無かった（表2）。

くも膜下出血患者24名について寝たきり度の変化をみると、Jランク、Aランク、Bランク、Cランク、自立の各ランクともに変化はなかった（表3）。

年齢階級別でもJランク、Aランク、Bランク、Cランク、

自立の各ランクともに変化はなかった(表3)。

2. 脳卒中患者の寝たきり度別人数(支援3回実施)

退院後の支援を3回実施し、3回とも寝たきり度が記載されている者について集計を行った。

脳出血患者237名について寝たきり度の変化をみると、男女合計で「自立」が1回目43人から2回目65人、3回目70人に増加した。Jランク、Aランクが減少し、Bランク、Cランクは増減は無かった(表4)。

年齢階級別では50歳代、60歳代で変化が大きくJ、A、Bランクで減少し、自立が増加していた。80歳代ではAランクが増加した(表4)。

脳梗塞患者264名について寝たきり度の変化をみると、男女合計で「自立」が1回目47人から2回目59人、3回目69人に増加した。Jランク、Aランクは減少している。Bランクは増加しCランクは増減なしであった(表5)。

年齢階級別では50歳代、60歳代でJランク、Aランクが減少し自立が増加した。70歳代でAランクが減少し、自立が増加した(表5)。

くも膜下出血患者27名について寝たきり度の変化をみると、Jランクが減少しその分が自立の増加となっている。Aランク、Bランク、Cランクに変化はなかった(表6)。

「寝たきり度」のランクの基準は次のとおりである。

J:一部自立 何らかの障害を有するが、日常生活は、ほぼ自立、独力で外出。

A:準寝たきり 屋内での生活は概ね自立、介助なしでは外出しない。

B:寝たきり1 屋内での生活は介助を要し、日中もベッドでの生活が主体であるが座位を保つ。

C:寝たきり2 1日中ベッドで過ごし排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。

IV 参考文献

- 1) 沖縄県福祉保健部健康増進課・沖縄県衛生環境研究所(1995~2004) 沖縄県脳卒中情報システム事業報告書

脳出血 男女	支援時年齢 階級	支援時期	J	A	B	C	自立	合計
			一部自立	準寝たきり	寝たきり1	寝たきり2		
	-19	1回目						0
	20-29	〃						0
	30-39	〃	1				1	2
	40-49	〃	5		1		8	14
	50-59	〃	16	7	3		11	37
	60-69	〃	46	19	4	3	6	78
	70-79	〃	49	23	10	9	10	101
	80-89	〃	15	8	3	10	7	43
	90-	〃			3			3
	合計	〃	132	57	24	22	43	278

	-19	2回目						0
	20-29	〃						0
	30-39	〃					2	2
	40-49	〃	5		1		7	13
	50-59	〃	15	5	2		13	35
	60-69	〃	40	17	4	3	15	79
	70-79	〃	41	18	11	4	18	92
	80-89	〃	16	17	3	11	6	53
	90-	〃			2	1	1	4
	合計	〃	117	57	23	19	62	278

表1. 脳出血患者の寝たきり度別人数 (2回支援)

脳梗塞 男女	支援時年齢 階級	支援時期	J	A	B	C	自立	合計
			一部自立	準寝たきり	寝たきり1	寝たきり2		
	-19	1回目						0
	20-29	〃	2					2
	30-39	〃	6	2			1	9
	40-49	〃	9	3	1		6	19
	50-59	〃	24	10	2	3	14	53
	60-69	〃	42	18	6	3	27	96
	70-79	〃	24	21	7	5	18	75
	80-89	〃	15	3	6	2	5	31
	90-	〃			2	1		3
	合計	〃	122	57	24	14	71	288

	-19	2回目						0
	20-29	〃	1				1	2
	30-39	〃	4	1			2	7
	40-49	〃	12	1			7	20
	50-59	〃	18	10		3	14	45
	60-69	〃	43	19	5	4	30	101
	70-79	〃	23	21	6	8	20	78
	80-89	〃	13	4	5	3	5	30
	90-	〃	2		2	1		5
	合計	〃	116	56	18	19	79	288

表2. 脳梗塞患者の寝たきり度別人数 (2回支援)

くも膜下出血 男女	支援時年齢 階級	支援時期	J	A	B	C	自立	合計
			一部自立	準寝たきり	寝たきり1	寝たきり2		
	-19	1回目						0
	20-29	〃						0
	30-39	〃						0
	40-49	〃					2	2
	50-59	〃	3	1	1		2	7
	60-69	〃	2	2		1	2	7
	70-79	〃	3	1			1	5
	80-89	〃		1	1		1	3
	90-	〃						0
	合計	〃	8	5	2	1	8	24

	-19	2回目						0
	20-29	〃						0
	30-39	〃						0
	40-49	〃						0
	50-59	〃	3	1	1		2	7
	60-69	〃	2	2		1	2	7
	70-79	〃	3	1			1	5
	80-89	〃		1	1		1	3
	90-	〃						0
	合計	〃	8	5	2	1	6	22

表3. くも膜下出血患者の寝たきり度別人数 (2回支援)

脳出血 男女	支援時年齢 階級	支援時期	J	A	B	C	自立	合計
			一部自立	準寝たきり	寝たきり1	寝たきり2		
	-19	1回目					1	1
	20-29	〃						0
	30-39	〃	1	2			1	4
	40-49	〃	7	5			1	13
	50-59	〃	19	7	3	1	10	40
	60-69	〃	44	20	7	1	12	84
	70-79	〃	31	11	3	2	16	63
	80-89	〃	13	7	5	3	2	30
	90-	〃		1		1		2
	合計	〃	115	53	18	8	43	237
	-19	2回目	1					1
	20-29	〃						0
	30-39	〃	2	2				4
	40-49	〃	4	5			4	13
	50-59	〃	13	5	3	1	13	35
	60-69	〃	35	16	6	1	26	84
	70-79	〃	33	10	5	1	19	68
	80-89	〃	15	5	4	3	3	30
	90-	〃		1		1		2
	合計	〃	103	44	18	7	65	237
	-19	3回目	1					1
	20-29	〃						0
	30-39	〃	1	2			1	4
	40-49	〃	5	5			3	13
	50-59	〃	11	3	2	2	14	32
	60-69	〃	38	13	5	1	27	84
	70-79	〃	29	13	4	1	19	66
	80-89	〃	10	11	4	3	6	34
	90-	〃		1	1	1		3
	合計	〃	95	48	16	8	70	237

表4. 脳出血患者の寝たきり度別人数 (3回支援)

脳梗塞 男女	支援時年齢 階級	支援時期	J	A	B	C	自立	合計
			一部自立	準寝たきり	寝たきり1	寝たきり2		
	-19	1回目	1					1
	20-29	〃					1	1
	30-39	〃	1				1	2
	40-49	〃	13	7	2	1	3	26
	50-59	〃	26	10	2		14	52
	60-69	〃	34	29		5	15	83
	70-79	〃	27	18	7	3	9	64
	80-89	〃	19	3	4		4	30
	90-	〃	1	1		3		5
	合計	〃	122	68	15	12	47	264
	-19	2回目	1					1
	20-29	〃	1					1
	30-39	〃	1				1	2
	40-49	〃	9	6	2	1	8	26
	50-59	〃	25	8	1		16	50
	60-69	〃	34	24	1	5	16	80
	70-79	〃	29	13	7	2	13	64
	80-89	〃	20	6	3	1	5	35
	90-	〃	1	1	2	1		5
	合計	〃	121	58	16	10	59	264
	-19	3回目	1					1
	20-29	〃					1	1
	30-39	〃	1				1	2
	40-49	〃	6	6	2		9	23
	50-59	〃	20	7	4		17	48
	60-69	〃	28	22	4	4	23	81
	70-79	〃	29	14	4	5	14	66
	80-89	〃	21	3	7	1	4	36
	90-	〃	2	1	1	2		6
	合計	〃	108	53	22	12	69	264

表5. 脳梗塞患者の寝たきり度別人数 (3回支援)

くも膜下出血 男女	支援時年齢 階級	支援時期	J	A	B	C	自立	合計
			一部自立	準寝たきり	寝たきり1	寝たきり2		
	-19	1回目						0
	20-29	"	1					1
	30-39	"						0
	40-49	"	2	1			1	4
	50-59	"	4				3	7
	60-69	"	4	1			5	10
	70-79	"	3					3
	80-89	"	1					1
	90-	"			1			1
	合計	"	15	2	1	0	9	27

	-19	2回目						0
	20-29	"					1	1
	30-39	"						0
	40-49	"					3	3
	50-59	"	3	1			4	8
	60-69	"	6				4	10
	70-79	"	2				1	3
	80-89	"					1	1
	90-	"			1			1
	合計	"	11	1	1	0	14	27

	-19	3回目						0
	20-29	"					1	1
	30-39	"						0
	40-49	"					3	3
	50-59	"	2	1			4	7
	60-69	"	5				6	11
	70-79	"	1				2	3
	80-89	"					1	1
	90-	"		1				1
	合計	"	8	2	0	0	17	27

表6. くも膜下出血患者の寝たきり度別人数 (3回支援)

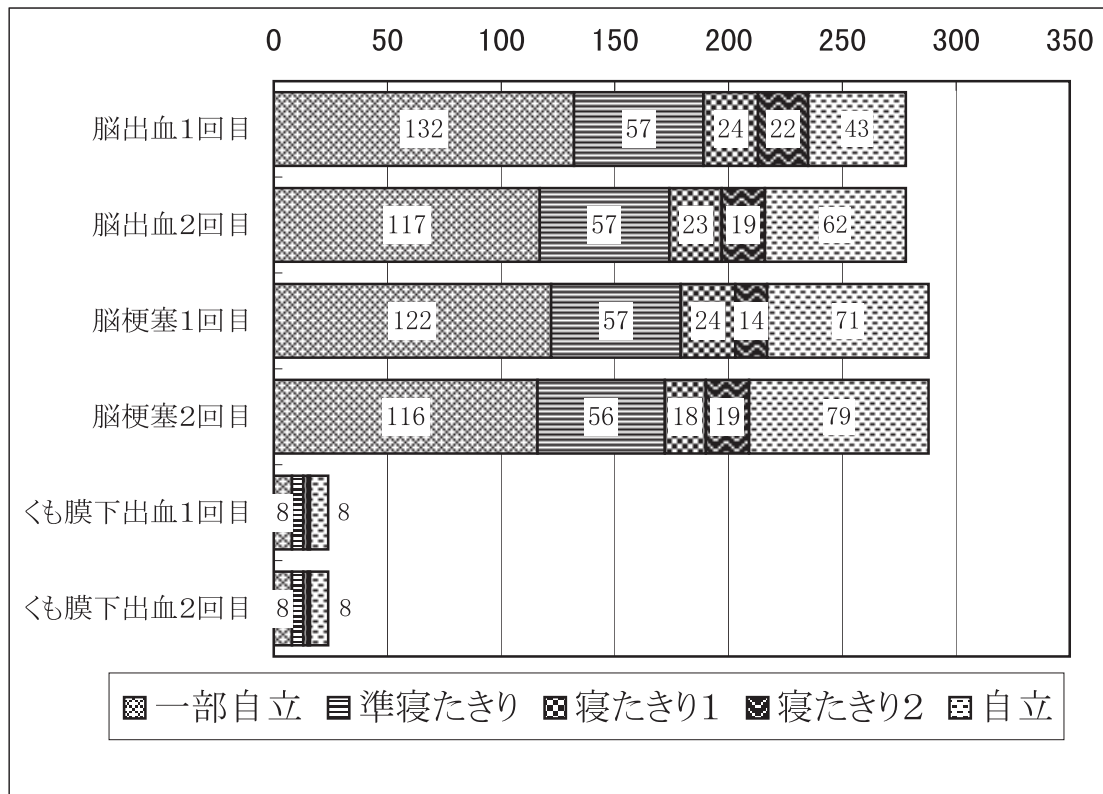


図1. 支援時期別寝たきり度別人数 (2回支援)

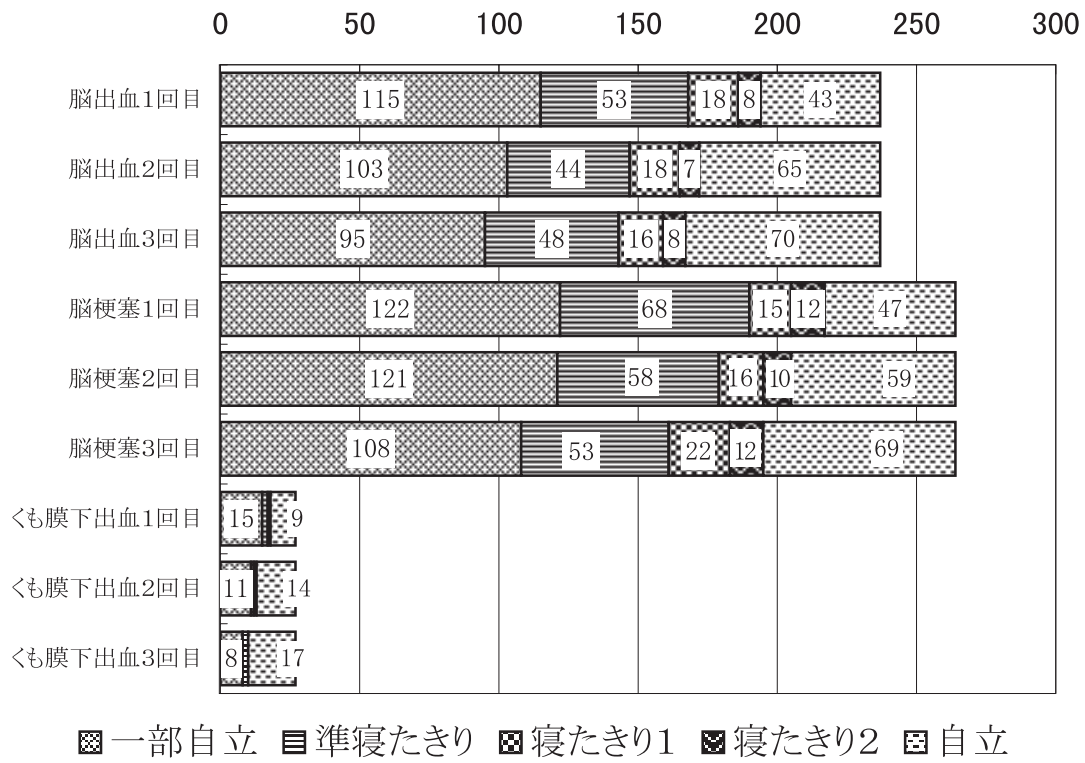


図2.支援時期別寝たきり度別人数 (3回支援)